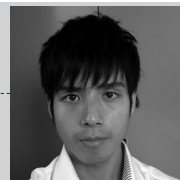


東京都

東京都立千早高等学校

小林 翔先生



高2

▶ キクジユク Basic 1800

「チャンツ」はリピート学習に効果的。英語のモードへと生徒のスイッチが入ります

高2の1学期まで、『キクタン Basic 4000』を使用しており、2学期から『キクジユク Basic 1800』を使用しています。チャンツによる音声学習と大学入試に通用する語彙レベルなので採用を決めました。チャンツは、そのリズムがリピート練習をさせるのに便利で、授業の冒頭に流すことで英語のモードへと生徒のスイッチを入れることができます。

授業での取り組みは、最初の授業では、まずCDを流し、しっかりと聞きます。次にCDを流し、英語の部分でリピート。最後は教師がペンで机をコツコツたたきながら、そのリズムに合わせて2回リピートします。次の授業では、小テスト前にペアワークをします。1人が「日本語」を言うと、相手側が「英語」を発音。最初はテキストの上から順番に、慣れてきたらランダムに行っていますが、出口が必ず「英語」になるように行っています。

小テストは週1回を目標にして、1Dayずつ、16問出題します。13問以上を合格として、間違えたところの例文は5回書かせるようにしています。また、次回の小テストの予告として、その範囲のチャンツを聞かせるのですが、生徒は次のテストを意識するようになり、それが熟語習得の強い動機付けになっているようです。チャンツの「音声」に常に触れているので、生徒に聞く習慣ができはじめ、聞く力もアップしてきました。

① 採用した理由

チャンツが単語学習に効果的。書籍のレイアウトも良かった



① テスト実施方法

○頻度

週1回

○1回の範囲、問題数

1Day分、16問

○問題の種類

フレーズ空所補充

○テスト作成用CD-ROM

使用している



2009年11月現在